

(様式6)

4 健第 3 4 8 4 号

令和 4 年 4 月 2 8 日

内閣総理大臣 殿

福島県知事 内堀 雅雄

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画の進捗状況の報告について

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画（令和 3 年度）について、
福島再生加速化交付金（福島定住等緊急支援（福島健康不安対策事業））実施要
綱第 11 の 2 の規定に基づき、別添のとおり進捗状況を報告します。

(様式 6 別添)

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画 令和 3 年度進捗状況報告

令和 4 年 6 月時点

NO.	事業名	福島健康不安対策事業		事業番号
交付団体	福島県	事業実施主体	福島県、公立大学法人福島県立医科大学	
事業着手日	平成 29 年 7 月 15 日	事業完了予定日	令和 8 年 3 月 31 日	
総交付対象事業費 (令和 3 年度)	329, 173 (千円)	全体事業費 (令和 3 年度)	329, 173 (千円)	
総交付対象事業費 (累計)	1, 563, 586 (千円)	全体事業費 (累計)	1, 563, 586 (千円)	
事業概要				
<p>本事業は、東日本大震災から約 10 年を経過してもなお根強い、原子力災害に起因した放射線による住民の健康不安を解消するため、難治性がん治療薬の研究・開発を支援するものである。</p> <p>具体的には、原子力災害に対する本県医療復興の拠点である、公立大学法人福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター内に設置された先端臨床研究センターで行われる、最先端の医療用中型サイクロトロンを活用した放射性薬剤（がん治療薬 211At（アスタチン）等）の研究・開発を支援するものである。</p>				
令和 3 年度進捗状況				
<p>(1) 211At-MABG（褐色細胞腫治療薬）について</p> <p>令和 3 年 7 月に医師主導治験の方法について PMDA と事前面談を実施した。また、対面助言は不要とされたため、治験審査委員会申請に向けて準備を開始。令和 4 年 2 月に申請書類を提出し、同月開催の委員会での審査を経て、3 月に承認されたことから、PMDA へ治験届出書を提出した。</p>				
<p>(2) 68Ga-PSMA-11（前立腺がん診断薬）について</p> <p>令和 3 年 6 月に非臨床試験の方法について、PMDA 対面助言を実施し、非臨床試験（安全性試験）の内容について合意を得た。非臨床試験の SOP（手順書）を改定し、安全性試験を開始した。</p>				
<p>(3) 211At-PSMA（前立腺がん治療薬）について</p> <p>令和 3 年 4 月から At-211 と結合する PSMA 化合物の候補と合成方法の検討を行うとともに、最適な候補化合物を決定するための動物実験を行い、候補化合物を決定した。</p>				